こんとれいる 今日の話題

2026年11月23日号 全15記事・新聞クイズ10問

01｜国際・環境

世界の温暖化対策会議、合意できず閉幕！約200の国と地域で意見分かれる


AI制作のイメージ画像

トルコのアンタルヤで開かれていた国連の気候変動対策会議「COP31」が、11月22日、全体としての政治的な合意をまとめられないまま閉幕しました。

会議では、地球温暖化を食い止めるため、石油・石炭・天然ガスなどの化石燃料を今後どのように減らしていくかが大きな争点になりました。

ヨーロッパ連合（EU）などは、提案された文書に化石燃料についての十分な記述がないとして反対しました。一方、産油国などには、急激な転換に慎重な立場もあります。

温暖化は、猛暑や大雨、農作物の生育など、私たちの暮らしにも関わる問題です。今回の会議では大きな合意に至りませんでしたが、再生可能エネルギーの普及や国同士の協力は引き続き進められます。
世界全体で同じ目標に向かうことの難しさが、改めて浮き彫りになりました。

みんなで話そう：昔と比べて、日本の夏の暑さや冬の寒さは変わったと感じますか？

出典：Reuters（2026年11月21〜22日報道、23日確認）
https://www.reuters.com/sustainability/cop/countries-react-as-cop31-climate-talks-collapse-2026-11-22/

02｜経済・暮らし

物価上昇が続く日本！食料品の値段が家計の悩みに


AI制作のイメージ画像

11月20日に公表された10月の全国消費者物価指数では、物価全体が前年の同じ月と比べて2.3%上昇しました。

特に毎日の生活に欠かせない食料品は2.7%の上昇。生鮮食品では6.3%の上昇となり、買い物の際に値段の変化を感じる人も少なくありません。

物価が上がること自体は、経済が活発になる過程でも起こります。しかし、給料や年金の伸びが物価の上昇に追いつかなければ、同じ金額で買えるものが減ってしまいます。
政府の物価対策に加え、企業の賃上げや商品の供給が今後どう変わるかも注目されています。

買い物の仕方や献立を工夫することも大切ですが、無理に食事を減らさず、健康を守ることも忘れたくありません。

みんなで話そう：昔は100円でどんなものが買えましたか？
今、値上がりを一番感じるものは何でしょう？

出典：週間経済ニュース（23日確認） https://n-seikei.jp/i/2026/11/japan-weekly-20261122.html

03｜政治・経済

日本の景気は足踏み？GDPがわずかにマイナス


AI制作のイメージ画像

11月16日に発表された2026年7月から9月までの国内総生産（GDP）の速報値では、物価の変動を除いた実質GDPが、年率換算で0.1%のマイナスとなりました。

GDPとは、日本国内で新しく生み出された商品やサービスの価値を合計したものです。国全体の経済活動の大きさを知るための代表的な数字です。

今回の統計では、個人消費が前の3か月と比べて0.3%減少した一方、企業の設備投資は1.6%増加しました。
つまり、家庭の買い物などはやや弱かったものの、企業は将来に向けた機械や設備への投資を進めていたことになります。

景気が良くなったと実感できるかどうかは、物価、収入、雇用などによっても違います。数字だけではなく、日々の暮らしがどう変わるかが重要です。

みんなで話そう：景気が良かったと感じるのは、昭和のどの時代ですか？

出典：週間経済ニュース（23日確認） https://n-seikei.jp/i/2026/11/japan-weekly-20261122.html

04｜経済・国際

日本の輸出が大きく増加！海外との貿易に注目


AI制作のイメージ画像

11月18日に公表された10月の貿易統計では、日本から海外への輸出額が前年の同じ月と比べて20.5%増加しました。

一方、海外から日本への輸入額も21.6%増え、輸出額から輸入額を差し引いた貿易収支は4,765億円の赤字となりました。

日本は自動車や機械などを海外に販売する一方、石油や天然ガス、食料品など多くのものを海外から購入しています。

そのため、外国の景気や為替相場、エネルギー価格の変化が、日本の物価や企業活動にも影響します。

貿易赤字という言葉は悪い印象を与えるかもしれませんが、輸入が増えた理由によって意味は変わります。日本の企業や家庭が必要とするものを多く購入した結果である場合もあります。

みんなで話そう：昔の日本製品といえば、世界で人気だったのは何でしょう？
自動車、テレビ、ラジオなどを思い出してみましょう。

出典：週間経済ニュース（23日確認） https://n-seikei.jp/i/2026/11/japan-weekly-20261122.html

05｜社会・健康

インフルエンザの季節！冬の感染対策をもう一度


AI制作のイメージ画像

寒さが増す11月、インフルエンザへの注意が必要な季節になりました。

11月9日から15日までの1週間に、全国の定点医療機関から報告されたインフルエンザの患者数は44,563人でした。

インフルエンザは、突然の発熱やせき、のどの痛み、体のだるさなどが現れる感染症です。高齢者や持病のある人では、症状が重くなることもあります。

予防の基本は、手洗い、室内の換気、十分な睡眠と栄養です。せきが出るときはマスクなどで周囲への感染を防ぐことも大切です。

また、冬は暖房によって部屋の空気が乾燥しがちです。加湿器などを上手に使い、適切な湿度を保つ工夫も役立ちます。

体調がいつもと違うと感じたら、無理をせず早めに医療機関へ相談しましょう。

みんなで話そう：昔、風邪をひいたときに家族が作ってくれた食べ物は何でしたか？

出典：週間ニュース（23日確認） https://n-seikei.jp/i/2026/11/japan-weekly-20261122.html

06｜国際・観光

日本を訪れる外国人が増加！10月は約391万人


AI制作のイメージ画像

11月18日に公表された訪日外国人旅行者の統計によると、10月に日本を訪れた外国人は391万2,500人でした。

外国人旅行者が増えると、ホテルや飲食店、交通機関、お土産店など、さまざまな仕事に経済効果が広がります。

一方、人気の観光地では人が集中し、交通の混雑や住民の暮らしへの影響が問題になることもあります。

海外から訪れる人に日本の良さを知ってもらうことと、地域で暮らす人が快適に生活できること。その両方を大切にした観光のあり方が求められています。

京都や大阪だけでなく、地方の温泉地や歴史ある町並み、昔ながらの商店街などにも、日本ならではの魅力があります。

みんなで話そう：外国の人に日本の良さを一つ紹介するとしたら、何を選びますか？

出典：週間ニュース（23日確認） https://n-seikei.jp/i/2026/11/japan-weekly-20261122.html

07｜スポーツ・大相撲

横綱・大の里が九州場所優勝！2場所連続、通算7回目



AI制作のイメージ画像

11月22日、大相撲九州場所は福岡国際センターで千秋楽を迎え、横綱の大の里が2場所連続、7回目の優勝を果たしました。

石川県出身の大の里は26歳。今場所は力強い相撲を見せ、最終日の横綱・豊昇龍との一番でも押し出しで勝利しました。

大相撲では、15日間にわたって毎日一番ずつ取組が行われます。優勝争いが最終盤までもつれると、会場の盛り上がりも一段と大きくなります。

相撲は日本の伝統文化であり、昭和の時代から多くの人々に親しまれてきました。

テレビの前で家族そろって応援したり、好きな力士の勝敗に一喜一憂したりした思い出を持つ人も多いのではないでしょうか。

みんなで話そう：大鵬、柏戸、北の湖、千代の富士、貴乃花。皆さんが一番好きだった力士は誰ですか？

出典：朝日新聞（2026年11月22日、23日確認） https://smart.asahi.com/v/article/ASVCP3SV0VCPUTQP024M.php

08｜スポーツ・サッカー

Jリーグで熱戦続く！神戸は水戸に惜敗



AI制作のイメージ画像

サッカーJ1リーグでは11月20日から21日にかけて、第15節の試合が行われました。

兵庫県のヴィッセル神戸は、11月20日に水戸ホーリーホックと対戦し、1対2で敗れました。

また、関西勢ではガンバ大阪がファジアーノ岡山に0対1で敗れ、セレッソ大阪もFC東京に0対3で敗れました。

サッカーは11人ずつの選手が協力し、相手のゴールを目指す競技です。足だけでなく、頭を使ってボールをつなぐこともあります。

日本では平成5年、1993年にJリーグが開幕し、全国各地に地域を代表するクラブが生まれました。

今では地元のチームを家族で応援する文化も広がっています。

みんなで話そう：昔は野球が人気でしたが、皆さんは野球とサッカー、どちらを見るのが好きですか？

出典：ゲキサカ J1日程・結果（23日確認） https://web.gekisaka.jp/jleague/j1?year=2026%2F2027

09｜科学・自然

冬が近づくと日が短くなる！その理由は地球の傾き



AI制作のイメージ画像

11月も下旬になると、夕方5時ごろには暗くなり、冬が近づいていることを感じます。

なぜ夏と冬で昼の長さが違うのでしょうか。

その理由は、地球の地軸が約23.4度傾いたまま太陽の周りを回っているためです。

日本がある北半球では、夏は太陽が高い位置を通り、昼の時間が長くなります。反対に冬は太陽が低い位置を通るため、昼が短くなります。

一年で最も昼が短くなる日を「冬至」といいます。冬至を過ぎると、少しずつ昼の時間が長くなっていきます。

昔は日の出と日の入りが生活の大切な目安でした。電灯が普及する前は、今以上に季節による日の長さの変化を感じていたことでしょう。

みんなで話そう：冬の夕暮れには、どんな思い出がありますか？ 昔は暗くなるまで外で遊びましたか？

出典：国立天文台 暦計算室（23日確認） https://eco.mtk.nao.ac.jp/koyomi/

10｜文化・歴史

来年の大河ドラマは幕末の小栗上野介！知られざる人物に注目



AI制作のイメージ画像

2027年のNHK大河ドラマ『逆賊の幕臣』では、幕末に活躍した小栗上野介忠順（おぐりこうずけのすけ・ただまさ）が主人公として描かれます。

小栗上野介は江戸幕府の役人で、日本の近代化に力を尽くした人物です。

横須賀製鉄所の建設を進めたことでも知られ、この施設は後の日本の造船業や工業の発展につながりました。

しかし、幕末の政治的な対立の中で新政府軍に捕らえられ、処刑されるという悲しい最期を迎えました。

長い年月を経て、その功績が改めて注目されています。

歴史上の人物は、見る立場や時代によって評価が変わることがあります。大河ドラマをきっかけに、学校では詳しく習わなかった人物の人生を知るのも楽しみの一つです。

みんなで話そう：これまで見た大河ドラマで、一番印象に残っている作品は何ですか？

出典：タウンニュース（23日確認） https://www.townnews.co.jp/0501/2026/11/17/862402.html

11｜兵庫・地域産業

兵庫県たつの市で皮革まつり！革づくりの伝統を次の世代へ


AI制作のイメージ画像

兵庫県たつの市で11月21日と22日、「ひょうご皮革総合フェア2026」と「第33回たつの市皮革まつり」が開催される日程となっていました。

たつの市は、古くから革づくりが盛んな地域として知られています。

会場の赤とんぼ文化ホールなどでは、革製品の展示や販売、革を使った工作体験、レザーファッションショーなどが企画されました。

革は靴やかばん、財布、ベルトなど、私たちの身近な製品に使われています。

長く使うほど手になじみ、色合いが変わっていくことも革製品の魅力です。

兵庫県には、たつの市の皮革産業のほか、三木市の金物、豊岡市のかばん、播州織など、地域に根づいたものづくりの伝統があります。

みんなで話そう：長年大切に使っていた革靴やかばんはありますか？
昔の職人さんの仕事で思い出すものは何でしょう？

出典：Kiss PRESS（23日確認） https://kisspress.jp/event/66494/

12｜尼崎・地域

阪急塚口駅前に尼崎の味と文化が集合！秋の地域イベント


AI制作のイメージ画像

11月22日、阪急塚口駅前の「はんつかスカイコム広場」で、地域イベント「AMAGASAKI GOOD DAYS」が開催される日程となっていました。

テーマは、尼崎の食と地域文化を楽しむことです。

地元の飲食店による料理や、尼崎産の野菜、兵庫県の地酒、伝統産業の紹介などが企画されました。

また、会場では昭和歌謡やシティポップなどの音楽も予定され、昔懐かしい曲に親しむ機会にもなりました。

駅前の広場は、買い物や通勤で通り過ぎるだけの場所になりがちですが、このような催しがあると、人と人が出会い、地域の魅力を再発見するきっかけになります。

昔ながらの商店街のにぎわいを思い出す人もいるかもしれません。

みんなで話そう：昔の塚口や尼崎の商店街で、よく買い物をしたお店はどこですか？

出典：あまがさき観光局、まいぷれ尼崎（23日確認） https://kansai-tourism-amagasaki.jp/event/
https://amagasaki.mypl.net/shop/00000373796/news?d=3487637

13｜季節・祝日

今日は勤労感謝の日！働く人と毎日の暮らしにありがとう



AI制作のイメージ画像

今日11月23日は「勤労感謝の日」です。

内閣府によると、この祝日は、働くことを大切にし、生産を祝い、国民がお互いに感謝し合う日とされています。

勤労感謝の日が定められたのは昭和23年、1948年のことです。

それ以前の11月23日は「新嘗祭（にいなめさい）」という、新しく収穫された穀物に感謝する日でした。

つまり、勤労感謝の日には、農作物の実りに感謝する日本古来の文化も受け継がれています。

働くということは、会社や工場で仕事をすることだけではありません。家庭で料理を作ること、子どもを育てること、家族を支えることなども、暮らしを成り立たせる大切な働きです。

今日は、これまで頑張ってきた自分自身にも「お疲れさま」と声をかけてみませんか。

みんなで話そう：これまで経験した仕事で、一番思い出に残っているのは何ですか？

出典：内閣府（23日確認） https://www8.cao.go.jp/chosei/shukujitsu/gaiyou/kaku.html

14｜季節・暮らし

冬の食卓にお鍋の季節！家族で囲んだ懐かしい味



AI制作のイメージ画像

11月も終わりに近づき、温かい料理が恋しい季節になりました。

冬の定番料理といえば、やはりお鍋です。

寄せ鍋、水炊き、すき焼き、しゃぶしゃぶ、おでんなど、日本にはさまざまな鍋料理があります。

一つの鍋を家族で囲み、湯気の向こうで会話を楽しむ時間は、冬ならではの風景です。

昔は七輪や火鉢、卓上コンロなどを使い、家族が集まって食事をする家庭もありました。

鍋料理は、肉や魚、豆腐、野菜などを一緒に食べやすいことも魅力です。具材を柔らかく煮れば、かむ力が弱くなった人にも食べやすくなります。

ただし、熱い料理によるやけどや、食べ物を喉に詰まらせることには注意が必要です。

今年の冬も、温かい食事を楽しみながら元気に過ごしたいものです。

みんなで話そう：すき焼き、寄せ鍋、おでん。皆さんが一番好きな冬の料理は何ですか？
家庭独自の味付けはありましたか？

出典：農林水産省（23日確認） https://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/k_ryouri/

15｜昭和の回想

昭和の冬支度！こたつ、湯たんぽ、練炭火鉢の思い出



AI制作のイメージ画像

今ではエアコンや電気ストーブが普及していますが、昭和の冬の暮らしには、今とは違った温かさがありました。

寒くなると、押し入れからこたつ布団を取り出し、家族でこたつを囲む家庭がたくさんありました。

電気こたつが広まる前には、炭などを使って温めるこたつもありました。

寝る前には、湯たんぽにお湯を入れて布団を温めたり、厚手の布団を何枚も重ねたりしたものです。

火鉢のそばでお餅を焼いたり、みかんを食べながらテレビを見たりした思い出がある人もいるでしょう。

現在では、炭や練炭を室内で使うと一酸化炭素中毒の危険があることも広く知られています。昔の暮らしを懐かしみながら、現代の安全な暖房器具を上手に利用したいものです。

時代が変わっても、寒い日に家族や友人と温かい場所で過ごす幸せは変わりません。

みんなで話そう：子どものころ、家ではどんな暖房器具を使っていましたか？
こたつで寝てしまった思い出はありますか？

出典：昭和期の家庭生活・暖房文化に関する一般的な歴史解説（編集確認日：2026年11月23日）

今日の新聞クイズ｜全10問

第1問 11月23日は何の日でしょう？

1 文化の日 2 勤労感謝の日 3 敬老の日

第2問 勤労感謝の日の前身となった行事は？

1 新嘗祭 2 七夕 3 節分

第3問 COP31で話し合われた主な問題は？

1 宇宙旅行 2 地球温暖化 3 世界の人口調査

第4問 日本の経済活動の大きさを表すGDPとは？

1 国内総生産 2 国民健康保険 3 外国為替相場

第5問 九州場所で優勝した横綱は？

1 豊昇龍 2 大の里 3 照ノ富士

第6問 2027年の大河ドラマで取り上げられる幕末の人物は？

1 小栗上野介 2 徳川家康 3 豊臣秀吉

第7問 兵庫県たつの市の伝統産業として知られるものは？

1 ガラス細工 2 皮革製品 3 陶磁器

第8問 阪急塚口駅前で開催予定だった地域イベントは？

1 AMAGASAKI GOOD DAYS 2 神戸マラソン 3 雪まつり

第9問 冬に日本で昼が短くなる主な理由は？

1 月が近づくから 2 地球の自転が止まるから 3 地球の地軸が傾いているから

第10問 昭和の冬、布団を温めるためによく使われたものは？

1 湯たんぽ 2 扇風機 3 風鈴

新聞クイズ 正解・解説

第1問 2 勤労感謝の日 働くことを大切にし、お互いに感謝し合う日です。

第2問 1 新嘗祭 新しく収穫された穀物に感謝する新嘗祭です。

第3問 2 地球温暖化 温室効果ガスの削減などが議論されました。

第4問 1 国内総生産 国内で生み出された付加価値を合計した指標です。

第5問 2 大の里 大の里が2場所連続、通算7回目の優勝を果たしました。

第6問 1 小栗上野介 日本の近代化に貢献した小栗上野介です。

第7問 2 皮革製品 革づくりが盛んな地域として知られています。

第8問 1 AMAGASAKI GOOD DAYS 尼崎の食や地域文化を紹介するイベントです。

第9問 3 地球の地軸が傾いているから
地軸の傾きと公転によって季節ごとに昼の長さが変わります。

第10問 1 湯たんぽ 湯たんぽは昔から親しまれている暖房道具です。